



2013 年 7 月 16 日

大阪府立園芸高等学校環境緑化科の協力により 大阪国際空港（ITM）にバタフライガーデンを整備

大阪国際空港（ITM）では、7 月 23 日（火）に、大阪府立園芸高等学校環境緑化科の教職員と生徒にご協力いただきバタフライガーデン（※）を整備します。

大阪国際空港の地元、池田市にある同校とのコラボレーションにより、お客様の憩いの場所として、また、子どもたちの自然環境教育としてお楽しみいただくとともに、大阪府立園芸高等学校の作品発表の場としてバタフライガーデンを整備します。

なお、同日に大阪国際空港従業員のボランティアによるフラワーキャンパス整備も行います。

「人と環境にやさしい空港」を目指す大阪国際空港では、今後も地元との共生を図りながら、花と緑の豊かな空港づくりを行ってまいります。

〔※バタフライガーデンとは、チョウをはじめとした昆虫が好むような植物を栽培し、植物と生き物の共生関係や、自然のチョウを観察して楽しむことができるものです。〕

記

- 実施日 2013 年 7 月 23 日（火）17:30～18:30
- 場所
 - ・ バタフライガーデン … 大阪モノレール駅舎付近（1 カ所）
 - ・ フラワーキャンパス（花壇）…大阪モノレール駅舎付近（6 カ所）
- 実施主体 大阪府立園芸高等学校環境緑化科、新関西国際空港（株）



大阪府立園芸高等学校
環境緑化科 実習風景（妙見の森）



フラワーキャンパス整備風景（前回）

身近で、こころ満たす空港

ITM
OSAKA INTERNATIONAL AIRPORT